

教育理念 「高い志 科学する心 未来を拓く力」



ローレル



県立日立第一高等学校  
附属中学校  
学校だよりNo. 69  
平成29年11月7日  
生徒数238名

教育目標：豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして世界の未来を拓く次代のリーダーを育成する。



11月

地頭力を鍛えよう

校長 村田 一 弘

皆さんは、創立90周年記念講演の茂木先生の話をごどのように聞いたでしょうか。「自分に限界を設けてはいけない」という部分は、とても分かりやすかったと思います。特に、君たちは、まだ中学生なので、いくらでも化けられると思います。日々、心がけて実践しましょう。

問題は、後半部分です。ハーバード大学は、全員がAO入試だとおっしゃっていました。いわゆるペーパーテストができなくても、一芸に秀でていれば評価されるという話でした。なぜ、一芸に秀でている人の評価が高いのでしょうか。それは、一芸に秀でている人は、地頭が良いとされているからです。今後、AIの進化などにより、世の中が大きく変わろうとしていると考えられています。そのため、その変化に対応できる「地頭の良い」人は引っ張りだこです。

さて、「地頭の良い人」はどんな人でしょう。実は、「頭の良さ」には3種類あるそうです。第一は記憶力があってなんでも知っている「物知り」タイプ。クイズ王なんかこれに当てはまります。第二は、対人感性が高く、人の気持ちを瞬時に察知して行動できる「機転が利く」タイプ。番組の司会者やコメディアンに多いタイプです。そして最後のタイプが、数学の問題やパズルを解くのが得意な「考える力」の強いタイプです。このタイプの頭の良い人が、「地頭の良い人」と呼ばれているようです。茂木さんは、第一のタイプの頭の良い人は、AIが進歩してくるとコンピュータにとってかわられてしまうので、世界の最先端では、現在すでに、第二・第三のタイプの頭の良い人が求められているのだということをおっしゃられたのだと思います。

一芸に秀でている（地頭の良い）人の特徴は何でしょうか。人に比べて秀でているのは難しいことですが、そこまできなくても、何かに夢中になっている人には、次のような特徴があると思います。まず、何よりも、その分野に強い好奇心を持っています。また、夢中になっていることについて上達したいとか、多くの人に支持されたいとかという目的を持っていて、関連する情報を収集し、分析しています。そして、この分析に基づいて、行動パターンも整理されているということです。

「地頭が良い」というのは、何か生まれつきの才能のように聞こえるかもしれませんが、地頭は鍛えることができるそうです。先ほど述べた、一芸に秀でている人のように、何かに夢中になって取り組む事で、主体的に情報を収集して、分析して、意志の決定をするなどのスキルのトレーニングをすれば、それが地頭力を鍛えることにつながるそうです。また、地頭を鍛えるという意味では「夢中になる何か」の種類は問わないそうです。

先日3年生のホームルームで、「趣味」についてお話をしましたが、何か夢中になれるものを見つけて打ち込んでみましょう。

【あなたの地頭力を測るクイズ】

「日本に電柱は何本あるでしょうか、あなたの考えを述べなさい。」

注 ウェブで実際の本数を調べても意味がありません。適当に仮説を立てて、推定してみましょう。面白い方法を思いついたら、校長室に遊びに来て教えてください。次号で皆さんに紹介します。

参考文献 地頭力を鍛える～問題解決に活かす「フェルミ推定」／細谷 功（東洋経済新聞社）

◇ 県北新人体育大会結果 ◇

サッカー	1回戦 対中郷中 0-3 惜敗
ソフトテニス	〈団体〉予選リーグ敗退 〈個人〉花木さん・長山さんペア 7位 <b>県大会出場</b> 金尾さん・大和田さんペア 1回戦 惜敗
卓球（男子）	〈団体〉予選リーグ 1勝3敗 3位（4チーム中） 〈個人〉シングルス 寺山さん 2回戦惜敗、太田さん 2回戦惜敗
卓球（女子）	〈団体〉予選リーグ 2勝1敗 2位、代表決定トーナメント進出 8位 〈個人〉ダブルス 富松さん・山根さんペア 3位 <b>県大会出場</b> シングルス 柳平さん 1回戦惜敗、児玉さん、服部さん 2回戦惜敗
剣道（男子）	〈団体〉予選リーグ 惜敗 〈個人〉藤崎さん 惜敗、高橋さん 惜敗
剣道（女子）	〈個人〉細江さん 惜敗

◇ 県新人体育大会結果 ◇

ソフトテニス部 花木さん・長山さんペア 1回戦 守谷市立愛宕中ペア（今大会4位）に惜敗  
卓球部（女子） ダブルス 富松さん・山根さんペア  
水戸市立飯富中ペアに、9-11, 11-13, 9-11 0-3 惜敗

大きな大会で得られた経験を、チームで総体へとつなげていくことを期待しています。

文化・芸術面でも活躍！

◇高円宮杯第69回全日本中学校英語弁論大会茨城大会参加

3年2組 菊池来瞳さん 県教育研究会英語教育研究部長賞

◇第65回茨城キリスト教学園英語コンテスト・発音の部参加

2年2組 服部心藍野さん 3位

◇第61回茨城県児童生徒科学研究作品展…県北展で金賞となり、県展へ出品しました。

「宮田川の水質と生物」3年南さん、2年小川さん、1年矢部さん、関さん、恒松さん

また、10/22（日）に、ミュージアムパーク茨城県自然博物館において行われた「ミニ博士によるミニ学会」に県北地区の代表として、南さん、小川さんが参加し、研究内容についての発表や交流を行い、貴重な経験を積んできました。



ボランティア活動に  
取り組みました！

10月11日（水）に、科学部員が、日立警察署生活安全課の方と共に、日立駅前、防犯キャンペーンのお手伝いをしました。



フリティッシュヒルズでの語学研修（2年生）

スローガン「Enjoy Communication in English Together」のもと、楽しく頑張ってきました！



◇ 来月（12月）の主な予定 ◇

8日（金）合唱コンクール、PTA懇談会（3年）	22日（金）大掃除・生徒集会・表彰伝達式
19日（火）研究施設見学（2年）	23日（土）天皇誕生日
20日（水）SSH中間報告会（市民会館）	24日（日）冬季休業 ～1/5（金）まで
21日（木）委員会	1/9（火）校長講話・大掃除